

環境 みらい

2013



発行所

NPO法人環境みらい下関

〒751-0847 下関市古屋町一丁目18番1号

Tel (083) 252-7220

Fax (083) 252-7222

www.kankyo-mirai.jp

vol. 120

contents

- 巻頭コラム「山陰の恵まれた自然を大いに満喫」
- 6月のリサイクル教室のご案内
- 環境部だより
- リサイクル教室の紹介

monthly column

山陰の恵まれた自然を満喫

NPO 法人環境みらい下関

理事 今井千文

(独立行政法人水産大学校教授)

水産大学校に赴任して下関に住み、はや20数年がたちました。それまで住んだ関東地方との大きな違いは何といっても素晴らしい自然環境でしょう。4月に東京から赴任された方が「下関の空気はおいしい」とっていました。確かに街のわりに下関の空気はおいしい。私はこのおいしい空気は森の木々が作ってくれていると思っています。大学院生時代に研究の拠点としていた、三浦半島の実験所はうっそうとした森の中にあり、東京とは全く異なるおいしい空気を感じました。美しい山と森が眼前にせまり、そして手の届くような所に海もある。このような恵まれた環境はそうあるものではありません。



下関市の自然

この海と山が近くにある環境は空気だけでなく、様々な癒やしを私たちに与えてくれます。怠惰な私ですが、ちょっぴりのエコとして、通勤は山陰線を使用し、ちょっとだけ CO₂ を節約しています。この短い通勤時間、もっぱら海と山が交互に表れる車窓を眺めて過ごします。今からの季節は沿線にキジの夫婦を良く見かけます。さほど珍しくはありませんが、やはり縁起のいい鳥、出会うと朝から幸せな気分になれます。吉見駅手前の西田川には3月にシロウオが遡上し、時折、青い宝石、カワセミも魚を獲っています。この巻がでる頃にはゲンジボタルが舞っていることでしょう。みなさんも下関の自然を見直してみませんか。



山陰地区の海



山陰観光列車・みすゞ潮彩

(2013.5.17)

6月のリサイクル教室のご案内

曜日	日時	講座名 講師名	講座内容
火	4日 10～15時	組みひも 津森 美智子	古布及び毛糸などを利用して、帯締めや各種ヒモ類を作ります。 持参する物:参加料 400円・裂き布・毛糸など・昼食 定員:4名
	11日・25日 10～12時	着付け 津森 美智子	「着る」「着せる」を貴方の目的やペースに応じてご指導いたします。 持参する物:参加料 400円・着物・帯・その他小物 定員:10名(2日間参加できる方限定)
	11日・25日 13～15時	和服のリサイクル 芳川 妙子	古着物や古帯を利用して、オリジナル作品を作ってみませんか。 持参する物:参加料 400円・ゆかた・着物・帯・裁縫道具 定員:10名(2日間参加できる方限定)
	11日 10～12時	廃食油で石けん作り 福井 和恵	ご家庭の廃食油を材料にして石けんを作ります。 持参する物:参加料 150円・エプロン 定員:20名
水	5日・19日 10～12時	布あそび 森田 芙路恵	古和洋服を利用して貴方の生活に役立つものを作ります。 持参する物:参加料 400円・不用の布・裁縫道具 定員:15名
	19日 13～16時	古布でぞうり作り 佐藤 緑	持参する物:参加料 400円・30cmものさし・はさみ・洗濯バサミ 2個 綿で縦布(幅 10cm、長さ 60cm)40本 (幅 9cm、長さ 75cm)1本 (幅 2cm、長さ 35cm)4本 (幅 6cm、長さ 45cm)1本 定員:10名 5月17日と2日間できる方限定。
木	6日・20日 10～14時	古布で小物 永岡 ハツエ	古布で「季節の小物」を作ります。 持参する物:参加料400円(材料代別)・裁縫道具・手芸用ボンド・軽食 定員:10名 (2日間参加できる方限定)
	13日・27日 10～12時	パッチワーク 小笠原 典子	ミニタペストリー・バッグ・小物などを作ります。 持参する物:参加料 400円・裁縫道具・材料のハギレ 定員:10名
	13日・27日 13～15時	毛糸で小物 内田 チズ子	最初はあまり毛糸でタワシを作ります。 持参する物:参加料 400円・中細くらいの毛糸・カギ針 4～5号 定員:10名
	13日・27日 13～16時	表 具 森 宏司	掛け軸や色紙掛けを作ります。 持参する物:参加料 400円(材料代別) 定員:5名(2日間参加できる方限定)
金	21日 13～16時	古布でぞうり作り 佐藤 緑	15日の続きから編みます。 2日間参加できる方限定。
	14日・28日 10～12時	裂き織り 小笠原 典子	木綿や絹の古着を裂いて、バッグ・インテリアグッズを作ります。 持参する物:参加料 600円・木綿や絹の古着・ハサミ 定員:8名 ※編み機持参者可※参加料は同じです
	28日 10～14時	エコクッキング 家根内 清美	持参する物:参加料 600円・エプロン・三角巾・筆記用具 定員:20名 場 所:山口合同ガス ひまわり館 下関市本町三丁目 1-1 締切り:5月24日
	14日 10時～15時	染 色(草木染め) 新田 悦子	スカーフ(60×170cm)の「スオウ」染めをします 持参する物:参加料 2,500円・エプロン・昼食・ゴム手袋 定員:6名
土	8日・22日 10～14時	竹細工 竹取り物語	竹材を利用して竹トンボなどを作ります。 持参する物:1回 200円 定員:10名
	1日・15日 10～12時	布のリフォーム 高田 和代	古い着物や衣類を蘇らせ、自分だけの一着を作ります。 持参する物:参加料 400円・裁縫道具・解いた服や着物 定員:10名
日	9日・23日 10～12時	ガラス工芸 木下 照親	ガラスに砂を吹き付け削り、オリジナル絵柄作品を作ります。 持参する物:参加料:1回 400円・ガラス製のコップ・鉛筆 定員:10名
	2日 10～12時	ベランダ菜園 久田 豊樹	ベランダ菜園土づくりについて講話 持参する物:参加無料、特に指定なし 定員:10名

◎教室の申込み方法◎

6月1日(土)午前10時～電話受付を開始します

<申込みが少数の場合及び、講師の都合等により中止や延期になる場合がありますので、ご了承ください>



野外焼却は犯罪です！

ごみを庭や空き地など野外で焼却したり、ドラム缶等を利用して焼却することは、法律で禁止されています。違反した者は、厳しい処罰(5年以下の懲役若しくは1千万円以下の罰金、又はこれを併科)を受ける場合があります。安易な気持ちで犯罪を犯すことのないよう十分ご注意ください。

例外として野外焼却が認められる場合もありますが、これらの焼却は、それによって発生する煙や異臭で周辺地域の生活環境に過大な影響を与えないことが前提で、他人に損害を与えた場合は、例外となる焼却であっても加害事実が免責されるわけではありませんので注意してください。



違法な野外焼却の事例 1

例外となる焼却とは、以下のとおりです。

- ◎一般廃棄物処理基準、特別管理一般廃棄物処理基準、産業廃棄物処理基準又は特別管理産業廃棄物処理基準に従って行う廃棄物の焼却
 - ◎他の法令又はこれに基づく処分により行う廃棄物の焼却(例・森林病虫害等防除法に基づく病虫害の付着した木の枝の焼却など)
 - ◎公益上若しくは社会の慣習上やむを得ない廃棄物の焼却又は周辺地域の生活環境に与える影響が軽微である廃棄物の焼却として政令で定める次のもの
- (1) 国又は地方公共団体がその施設の管理を行うために必要な廃棄物の焼却(秋吉台の山焼きなどがその典型です。)
 - (2) 震災、風水害、火災、凍霜害その他の災害の予防、応急対策又は復旧のために必要な廃棄物の焼却

- (3) 風俗慣習上又は宗教上の行事を行うために必要な廃棄物の焼却(どんど焼きなど、焼却そのものが宗教行事に含まれている様なものをいいます。)
- (4) 農業、林業又は漁業を営むためにやむを得ないものとして行われる廃棄物の焼却(その田畑で生育した稲のわらやもみ殻等を焼却する行為等のことです。もっぱらごみの焼却そのものを目的として家庭ゴミ等を混ぜて焼いてはいけません。)
- (5) たき火その他日常生活を営む上で通常行われる廃棄物の焼却であって軽微なもの

野外焼却ではないか、との通報・苦情が多く寄せられています。煙や飛んでいく灰、においなどは思った以上に遠くにも影響を与えるものです。付近の住民の方々への迷惑や、有害物質の発生原因にもなりますので、できる限り焼却は避けてください。

家庭から出るごみや資源ゴミは、決められた曜日に決められたごみステーションに出しましょう。



違法な野外焼却の事例 2

(問い合わせ先)

廃棄物対策課 083-252-7152
不法投棄ホットライン 0120-538-710
(24時間受付中)
※ 夜間・休日等で緊急の場合は 110 番

リサイクル教室の紹介

古布でぞうり作り教室

おいでませぞうり作り

<古布でぞうり作り>では、家でいらなくなった浴衣・Tシャツ・シーツ等(綿布が最適)をロープに巻きつけて好きな色彩でぞうりを作ります。活用例として、履いて台所に立てば拭き掃除もしてくれる優れもの。自分で作ったものは、一段と素敵に見え、喜びも大きいです。

楽しいおしゃべり、笑いが絶えない教室です。一度受講してみたいかがですか。



- 日 時 : 毎月第3水曜・金曜
(変更の場合もあり)
- 時 間 : 13時~16時
- 参加料 : 1ヶ月 400円
- 定 員 : 16人
- 持 産 物 : 綿で縦布(幅10cm、長さ60cm)40本
(幅9cm、長さ75cm)1本
(幅2cm、長さ35cm)4本
(幅6cm、長さ45cm)1本
洗濯ばさみ2つ、30cmものさし
- 講 師 : 佐藤 緑



ボランティアの募集をしています

今年度より、下関市生涯学習まちづくり「出前講座」に「207 環境教室」として「牛乳パックでハガキ作り(紙すき)、新聞紙などでエコバック作りを体験し、ごみの減量を考えます。」の内容で登録いたしました。

登録後、この講座に多くのお問い合わせ等(当法人に)頂いており、今後もご要望にお応えするためにも、一緒に活動頂けるボランティアの方の力が必要です。

ご希望の方は、NPO法人環境みらい下関(Tel.083-252-7220)へお問い合わせください



しものせき環境みらい館 は、

「見て」「聞いて」「触れて」「楽しみながら」
リサイクルの体験・学習ができます。



【ご利用案内】

開館時間 10:00~17:00

休 館 日 月曜日(祝日の場合は開館し翌日休館)

・バスをご利用の方

下関方面「垢田」、川棚方面「稗田中央」より徒歩 約5分



しものせき環境みらい館

751-0847 下関市古屋町一丁目18番1号
tel.(083)252-7220 fax.(083)252-7222
URL:<http://www.kankyo-mirai.jp>
Mail:eco@kankyo-mirai.jp
NPO法人環境みらい下関